

# 令和4年度 救急法研修

日時：令和4年10月18日

会場：鹿児島県社会福祉協議会 別館

## 【学科】

### 第1章 赤十字救急法について

#### 1. 赤十字救急法とは

病気やけがや災害から自分自身を守り、けが人や急病人を正しく救助し、医師または救急隊などに引き継ぐまでの一次救命処置と応急手当を赤十字救急法といいます。

#### 2. 市民が行う一次救命処置と手当の基本

手当の基本（観察、体位）・心配蘇生（胸骨圧迫、気道確保、人口呼吸）  
AEDを用いた電気ショック・気道異物の除去 等がある

#### 3. 救急法を実践する際の心得

- 自分自身の安全を確保する。周囲の状況を観察し、二次事故（災害）の防止に努める
- 原則として、医薬品はしやしない
- あくまでも医師または救急隊などに引き継ぐまでの手当にとどめる
- 必ず医師の診療を受ける事をすすめる
- 死亡の判断を行ってはならない

#### 4. 救命の連鎖



図2 救命の連鎖

救命の連鎖とは、日常生活での心停止の予防やもちろん、傷病者を発見した時に状況を迅速に判断し、救急車をすつに呼ぶ事や市民による心配蘇生やAEDを用いた電気ショック、医師又は救急車への引き継ぎなど、救命のスムーズな連携を4つの輪に例えており、輪が途切れる事なく繋がる事により、救命率が向上する事を表している。

※救急車が要請を受けてから現場に到着するまでの平均時間は、**全国平均で8.9分**（令和2年中）

呼吸や心臓が止まった人が助かる可能性は、時間の経過とともに低くなり、救急車が到着するまでの間に一般市民による一次救命処置が行われる事が重要です。

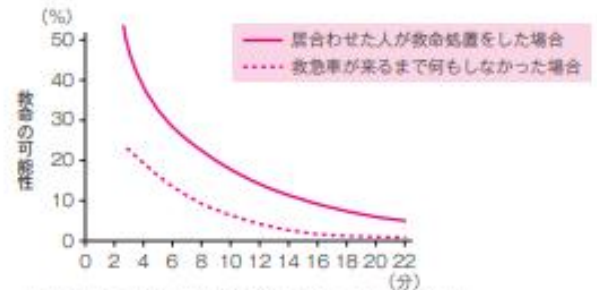


図3 救命の可能性と時間経過

#### 5. 心配蘇生（CPR）とは

傷病者に反応（意識）がなく、普段通りの呼吸でない場合、あるいはその判断に迷う場合は心停止と判断し、胸骨圧迫と人工呼吸を行い、循環と呼吸の機能を代行する手当を心配蘇生という  
※傷病者が動き出すか、医師または救急隊などに引き継ぐまでは、救助者の判断で心配蘇生を中止してはいけない

# 胸骨圧迫(心臓マッサージ) 強く、速く、絶え間なく が重要!

## 手順1 反応があるか確認



## 手順2 119番通報とAEDの手配



## 手順3 呼吸を確認する



## 手順4

ただちに胸骨圧迫(心臓マッサージ)を行う  
強く!速く!絶え間なく!

呼吸がないか、異常な呼吸(しゃくりあげるような不規則な呼吸)があるときは、  
ただちに胸骨圧迫(心臓マッサージ)



**強く** 胸が、少なくとも5センチメートル沈むように  
● 小児・乳児は、胸の厚さの約1/3

**速く** 1分間あたり、100~120回のテンポで

**絶え間なく** 中断は、最少に

人工呼吸ができる場合は...

まずは気道を確認する

片手で傷病者の顔を押しさえながら、もう一方の手の指先をあごの先端に当てて持ち上げます



人工呼吸を行うさいには、できるだけ感染防護具をお使いください。感染防護具を持っていない場合、持っていないが準備に時間がかかりそうなお場合、口と口が直接接触することに躊躇がある場合などは、人工呼吸を省略して胸骨圧迫(心臓マッサージ)に進んでください。

● 窒息、溺水、小児の心停止などの場合は、人工呼吸を組み合わせたことが望ましいとされています。

● 倒れている人がマスクをしていたら、外さずに胸骨圧迫(心臓マッサージ)を開始し、マスクをしていなければ、口と鼻に布をかぶせてから開始しましょう。

### ※ 新型コロナウイルスが流行していたら

- 成人には人工呼吸をしない。
- 小児には、できる場合は人工呼吸を組み合わせる。

## 手順5 AEDが到着したら

AEDは、心停止した心臓に電気ショックを与え、心臓の拍動を正常に戻す救命器具です。電源をいれて「ふたを開けると電源が入る種類もあります」電極パッドを装着し、音声ガイドに従ってください。どなたにも簡単に扱えます。

電気ショック後、ただちに手順4 心肺蘇生を再開します



## 【市民による AED を用いた電気ショック】

・心停止から5分以内に電気ショックを行えば救命率は特に高く、市民によるAEDを用いた電気ショックの有効性がしめされています。

・AEDが到着するまでの間に心配蘇生を実施する事はもちろん、AEDが到着してからも、AEDが電気ショックは不要と判断したとき、AEDによる電気ショックが終了した時など、直ちに心配蘇生を続ける事が大切です。

- ◇ AEDの管理、設置場所を明示すること!
- ◇ AEDのメンテナンスを日頃からしっかりと!
- ◇ AEDの設置情報(日本救急医療財団全国AEDマップ)

